カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (http://www.renesas.com)

2010 年 4 月 1 日 ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社(http://www.renesas.com)

【問い合わせ先】http://japan.renesas.com/inquiry



発行日: 2004年01月05日

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 株式会社 ルネサス テクノロジ

問合せ窓口 E-mail: support_apl@renesas.com

製	品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-16C-119A/JA		Rev.	第1版
題名	M16C ファミリ サブクロックを使用する時の注意事項			情報分類	使用上の注意事項		
適			対象ロット等	・関			
用製品		26 , M16C/62P , M16C/62PT , M16C/6N4, 6N5 , M32C/80 , M32C/84 , M32C/85 , M32C/86		連資料			

1. 注意事項

サブクロック(XCIN-XCOUT)を CPU クロックもしくはタイマ A、タイマ B のカウントソース(fc32)に使用する場合、CMO レジスタの CMO3 ビットを"0"(XCIN-XCOUT 駆動能力"Low")にしてください。CMO3 ビットを"1"(XCIN-XCOUT 駆動能力"High")で使用した場合、マイコンが正常に動作しないことがあります。

2. 対策方法

サブクロックを使用する場合、次の3点の対策を行ってください。

2. 1 サブクロック発振時の対策

サブクロックを発振させる場合は、CM07 ビットを"0" (サブクロック以外)、かつ CM03 ビットを"1"にした後、CM04 ビットを"1" (サブクロック発振) にしてください。サブクロックの発振が安定した後、CM03 ビットを"0" にしてください。

上記設定を行った後、CPU クロックもしくはタイマ A、タイマ B のカウントソースにサブクロックを設定してください。

2. 2 ストップモードを使用する場合の対策

ストップモードに移行すると、自動的に CM03 ビットが"1"になります。そのため、ストップモードに移行する前に CM07 ビットを"0"にしてください。ストップモードから復帰後はサブクロックの発振が安定した後、CM03 ビットを"0"にし、CM07 ビットを"1"にしてください。

2. 3 発振回路定数のマッチングの確認

サブクロック発振回路の発振回路定数のマッチングを駆動能力"High"でのみ確認している場合は、駆動能力"Low"のマッチングも確認してください。

発振回路定数のマッチングに関しては発振子メーカーにお問い合わせください。

3. 対象品種

この注意事項の対象品種を示します。

対象品種					
M16C/26	M30262F8GP, M30262F6GP, M30262F4GP, M30262F3GP				
M16C/62P	M30622F8PFP, M30622F8PGP, M30620FCPFP, M30620FCPGP				
	M30624FGPFP, M30624FGPGP, M30625FGPGP, M30626FHPFP				
	M30626FHPGP, M30627FHPGP				
	M30622M6P-XXXFP/GP, M30622M8P-XXXFP/GP				
	M30622MAP-XXXFP/GP, M30620MCP-XXXFP/GP				
	M30622MEP-XXXFP/GP, M30623MEP-XXXGP				
	M30622MGP-XXXFP/GP, M30623MGP-XXXGP				
	M30624MGP-XXXFP/GP, M30625MGP-XXXGP				
	M30622MWP-XXXFP/GP, M30623MWP-XXXGP				
	M30624MWP-XXXFP/GP, M30625MWP-XXXGP				
	M30626MWP-XXXFP/GP, M30627MWP-XXXGP				
	M30622MHP-XXXFP/GP, M30623MHP-XXXGP				
	M30624MHP-XXXFP/GP, M30625MHP-XXXGP				
	M30626MHP-XXXFP/GP, M30627MHP-XXXGP				
	M30620SPFP/GP, M30622SPFP/GP				
M16C/62PT	M3062CF8TFP, M3062CF8TGP, M3062AFCTFP, M3062AFCTGP				
	M3062JFHTFP, M3062JFHTGP				
	M3062CM6T-XXXFP/GP, M3062CM8T-XXXFP/GP				
	M3062CMAT-XXXFP/GP, M3062AMCT-XXXFP/GP				
M16C/6N4,	M306N4FGTFP, M306N4FCTFP, M306N5FCTFP				
M16C/6N5	M306N4FGVFP, M306N4FCVFP, M306N5FCVFP				
M32C/80,	M30800SAFP, M30800SAFP-BL, M30800SAGP, M30800SAGP-BL,				
M32C/84,	M30843FJFP, M30843FJGP, M30845FJGP, M30850FJFP,				
M32C/85,	M30850FJGP, M30852FJGP, M30853FHFP, M30853FHGP,				
M32C/86	M30855FHGP, M30865FJGP				

以上

発行日: 2004年01月05日